京都式「効果のある学校」推進事業と連携した訪問型家庭教育支援事業

京都府（社会教育課・学校教育課）

福祉部局

連携

支援体制の構築

〈事業全体に係る評価・助言等〉

○京都府家庭教育支援協議会において、訪問型家庭教育支援事業を進めるに当たっての協議を行う。

○市町村教育委員会からの実績報告等を踏まえ、事業にかかる検証を行う。必要に応じて、市町村教委に対して助言等を行う。

○府レベルにおいて、福祉部局等関係機関との連携協力を行う。

〈家庭教育支援員の資質向上〉

○「京都式『効果のある学校』推進事業」において実施するまなび・生活アドバイザーに対する研修会において、家庭教育支援員の資質向上を図る。

○家庭教育支援員やまなび・生活アドバイザーのほか、家庭教育支援に関わる関係者を対象 に、研修会等を実施し、保護者と関わる上での必要な知識や心構えなどを学び、活動の実践 に資する。

再委託

久御山町・亀岡市

福祉部局

連携

教育委員会（学校教育課）

まなびスタート調査分析結果

連携・相談先

- 保育所
- 幼稚園
- 保健所 保健センター
- 児童相談所
- 児童館

連携

【拠点】 学校

家庭教育支援員
（教員OB）
＋
まなび・生活アドバイザー
（社会福祉士資格あり）

連携

連携・相談先

- 民生・児童委員
- NPO
- スクールカウンセラー
- 地域の方々
- 自治会役員

訪問相談対応・情報提供

就学前～小学校1、2年生の保護者

京都式「効果のある学校」推進事業

京都府教育委員会

- 学校経営・組織体制 専門家チーム
- 発達障害・不登校 専門家チーム
- 幼児教育 専門家チーム

「子どもの学習・生活支援チーム」（仮称）

④家庭連携・支援

⑤地域連携

5つの視点

- ①学校体制
- ②学習支援（まなびスタート調査）
- ③エンパワーする集団づくり